第３学年　英語科　１年間の学習と評価について

春日部市立豊春中学校

１．学習目標

日本の文化を紹介する文章を英語で書いたり、説明できる
買い物、非常時，電話，道案内での会話が英語でできる
外国の方にインタビューができる
２つのものを比べて賛成反対など自分の考えを英語で述べることができる
中学校の思い出について英語でスピーチができる

２．年間の授業計画と学習のねらい

学期	学習内容	学習のねらい
1 学期	Program1	・Ask(tell/want)～(人) to …/ It is ～(for＋人)to…/主語＋be 動詞＋形容詞＋that～.の文を理解する。感情の原因や具体内容を言う。
	Word Web(家の中と外)	
	Steps	・ディベート、意見の主張をする
	Program2	・主語＋動詞＋(人)＋疑問詞節/主語＋動詞＋人など＋that～.の文を理解する。
	Power-Up	・道案内の表現を用いて会話をする。
	Program3	・主語＋動詞＋目的語＋補語(名詞/形容詞)/主語＋動詞＋目的語＋動詞の原形の文を理解する。
	Steps	・5W1H を意識しながら英語でメモを取れる。
	Program4	・既習文を活用して人物についてスピーチをする。
	Reading	・既習文を理解し、まとまりのある文を読む。
	Power-Up	・買い物の表現を用いて会話をする。
	Program4	・分詞の後置修飾(現在分詞・過去分詞)の用法を理解する。
2 学期	Power-Up	・英語で学校案内をする。
	Program5	・関係代名詞(主格)who/which/that の文を理解する。
	Steps	・つなぎ言葉を使って攻勢を意識して英語の文章を書く。
	Word Web	・動詞の使い分けを理解する。
	Program6	・関係代名詞(目的格)which/that/省略の文を理解する。
	Steps	・英語でディスカッションをする。
	パフォーマンス活動	・既習文を使って自分の住んでいる町の PR をする。
	Power-Up	・非常時のアナウンスを聞き、理解する。
	Program7	・仮定法過去/I wish＋主語＋仮定法過去の文を理解する。
	Reading	・既習文を理解し、まとまりのある文を読む。
3 学期	パフォーマンス活動	・中学校の思い出を英語で書く。
	Reading	・既習文を理解し、まとまりのある文を読む。
	入試問題演習	

3．評価の観点と方法

【知識・技能】

小テストや課題テスト、定期テスト、学力検査、ワークシート等で評価します。実際のコミュニケーションにおいて、日常的な話題や社会的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて話したり書いたりして表現したり伝えあったりする技能を身につけている状況を評価します。

【思考・判断・表現】

ワークシート・小テスト・パフォーマンステスト・定期テスト・学力検査・リスニング問題等で評価します。既習の単語や英文の意味を正しく理解しているか、教科書や問題文など、まとまった内容の英文を正しく理解できているかが評価の観点になります。

学んだ単語や文章を用いて、伝えたい内容を表現することができるかが評価のポイントになります。

【主体的に学習に取り組む態度】

提出物、発言・行動、小テスト、レポート作成等で評価します。外国の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている状況を評価します。